

報道記者各位

2022 年 3 月 1 日

テスホールディングス株式会社

稼働済み太陽光発電所（セカンダリ案件）
「TESS 秋田河辺ソーラー発電所」
（発電容量約 3.0MW）を取得いたしました

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：石脇 秀夫、以下「当社」）は、当社の連結子会社であるプライムソーラー 3 合同会社において、稼働済み太陽光発電所（セカンダリ案件）「TESS 秋田河辺ソーラー発電所」（秋田県秋田市、発電容量約 3.0MW）を取得したことをお知らせいたします。



（TESS 秋田河辺ソーラー発電所）

■TESS 秋田河辺ソーラー発電所について

本発電所は、発電容量約 3.0MW、太陽光パネル 11,488 枚を使用しております。年間発電量は約 264 万 kWh となる見込みで、一般家庭約 888 世帯分（※ 1）が消費する電力に相当し、年間約 1,196t の二酸化炭素排出削減（※ 2）に貢献します。なお、発電した電気は、全量を東北電力ネットワーク株式会社へ売電します。

■今後の展望

現在、日本政府は 2021 年 10 月に閣議決定された第 6 次エネルギー基本計画において、2030 年までに国内電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を 36～38%程度（2019 年度は 18%）にする目標を立てています。当社グループは、本発電所の取得をもって全国 76 件、合計約 212.0MW（うち自家消費型オンサイト PPA 案件 7 件、約 4.8MW）（※ 3）の再生可能エネルギー発電所（太陽光、バイオマス、風力）の運用

を行っており、今後も再生可能エネルギー発電事業を通して、持続可能な社会形成や気候変動問題の解決に貢献してまいります。

■TESS 秋田河辺ソーラー発電所の概要

発電所名	TESS 秋田河辺ソーラー発電所
発電事業主	ブライムソーラー 3 合同会社
所在地	秋田県秋田市
システム内容	太陽光発電システム 発電容量：約 3.0MW（JUMAO PHOTONICS 製：260W×11,488 枚）
敷地面積	約 4 万㎡
年間予想発電量	約 264 万 kWh
売電先	東北電力ネットワーク株式会社（FIT 制度利用）
運転開始日	2018 年 1 月
発電所取得日	2022 年 2 月 28 日

（※ 1）1 世帯当たりの消費電力 2,973.6kWh/年で算出

出典：一般社団法人日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集」

（※ 2）電気事業者別排出係数代替値 0.000453t-CO₂/kWh で算出

参考：環境省ホームページ「電気事業者別排出係数一覧（令和 4 年提出用）」

https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r04_coefficient_rev.pdf

（※ 3）稼働済みの再生可能エネルギー発電所として（2022 年 2 月 28 日時点）

稼働済み太陽光発電所（セカンダリ案件）の買い取りについて

当社グループでは、稼働済み太陽光発電所（セカンダリ案件）の買い取りを行っています。
太陽光発電所の売却をお考えのお客さまは、ぜひホームページまでお問い合わせください。

（買取対象案件：高圧もしくは特別高圧の土地・屋根設置型の太陽光発電所）

【お問い合わせ先】

テス・エンジニアリング株式会社 事業開発本部 セカンダリ案件担当者 宛

<https://www.tess-eng.co.jp/service/solar/contact/>

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 管理本部 経営企画ユニット 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。